

図書委員会の活動を紹介します。

1月の展示物

★図書館前廊下壁面 『2年生伏見プラス 優秀作品集』

自ら学び、解決していくことを目的とした総合学習を、伏見プラスと言います。この伏見プラス（2年生）の研究発表が、先日ありました。その中の優秀作品8点を展示しました。

研究の着眼点、内容の充実性、発表の完成度など総合的な判断で評価されています。この展示は、2年生はお互いの切磋琢磨に、1年生は来年度の研究発表の参考になっているようです。



『伏見プラス作品からノマキューブ』

昨年度の伏見プラス（総合学習）で、英字版「昔ばなしの紙芝居」が制作されました。

（伏見高校ホームページ・旧ホームページ・図書室から・平成26年度12月を参照）

その中の「rolling rice ball」（おむすびころり）という作品をノマキューブにしました。さいころ状のものを回して、遊びながら話を進めていきます。かわいい絵を見て楽しみながら、学ぶことができます。



★図書館内入口壁面

『源氏物語』

国語の授業で源氏物語の単元に入りました。そこで、源氏物語の展示を行っています。

「あらすじ紹介・10分で読める源氏物語」「全部見せます！国宝 源氏物語絵巻」「何から読むか？誰から読むか？」「源氏物語のみやび」など源氏物語全般を紹介しています。



↑ 上部にある紫の垂れ幕を制作中

★図書館内入口展示棚 →

源氏物語に関する本138冊を並べました。

上記の展示物「何から読むか？誰から読むか？」に掲載されている本も揃っています。谷崎潤一郎、円地文子、田辺聖子、瀬戸内寂聴、橋本治の全訳の他、いろいろな角度からの源氏物語が紹介されています。



★図書館内ガラスケース ↓

『どうぶつの森 WORLD』

ちょっとひと休み。疲れた頭を癒してもらうために、図書委員が家にある「どうぶつの森」グッズを持ってきました。ソフトと攻略本は最初のものから、最新のものまですべて、揃っています。



★図書館入口ガラス面

『今年は申年だウッキー』 ↓

今年は申(さる)年ということで、サルに関する切り絵を展示しました。とても細かい作業です。図書委員は、昼休みはもちろん、休み時間も放課後も図書館に来て、製作していました。

